

美園県・市有地利活用

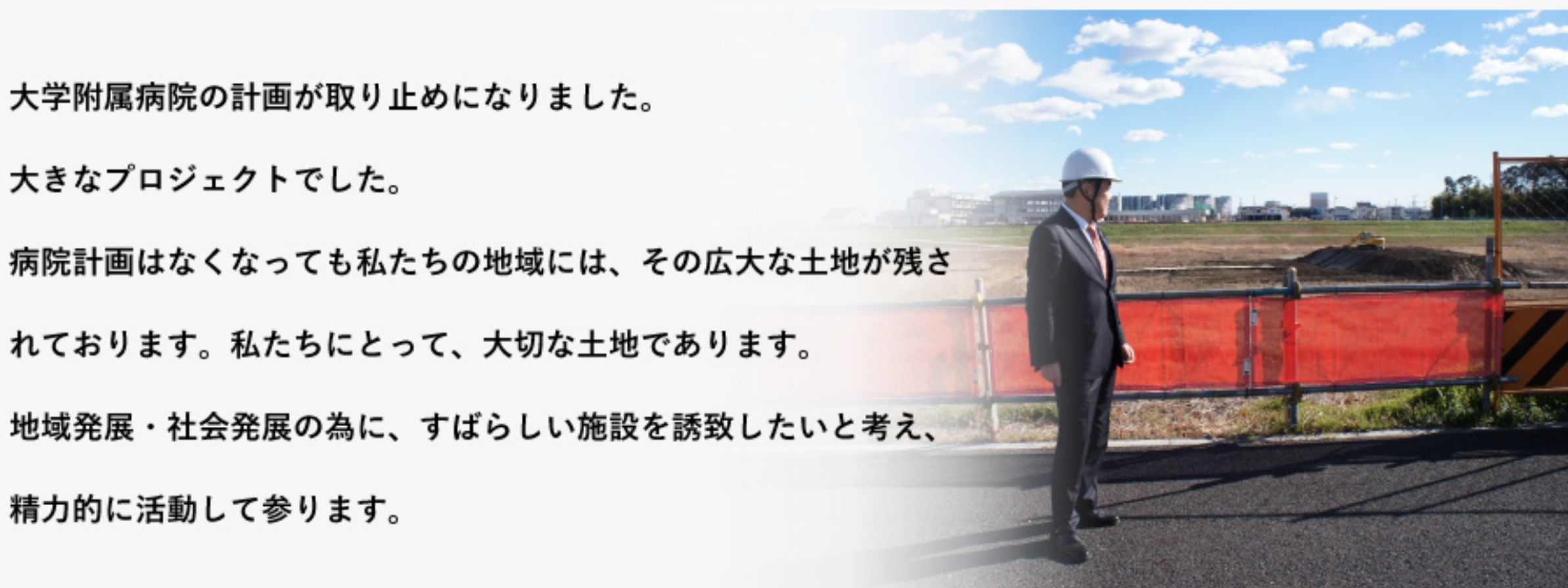
地域発展の拠点に！

大学附属病院の計画が取り止めになりました。

大きなプロジェクトでした。

病院計画はなくなっても私たちの地域には、その広大な土地が残されています。私たちにとって、大切な土地であります。

地域発展・社会発展の為に、素晴らしい施設を誘致したいと考え、精力的に活動して参ります。



みぬま緑地利活用

大きな緑地空間を！

首都圏最大の宝緑地、みぬま緑地（見沼たんぼ）。

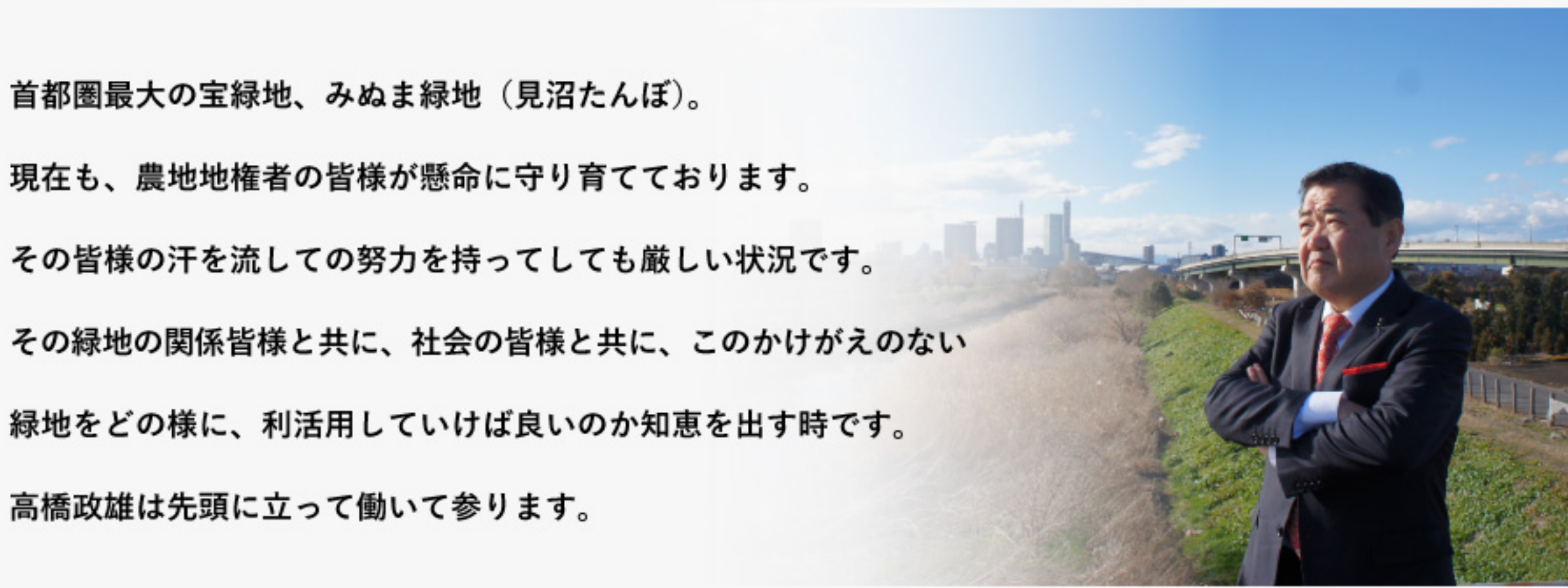
現在も、農地地権者の皆様が懸命に守り育てております。

その皆様の汗を流しての努力を持ってしても厳しい状況です。

その緑地の関係皆様と共に、社会の皆様と共に、このかけがえのない

緑地をどの様に、利活用していけば良いのか知恵を出す時です。

高橋政雄は先頭に立って働いて参ります。



防災公園整備（旧教育センター跡地）

地域の皆様の安全を目指して

緑区三室の旧埼玉県教育センターは 1967 年に開所しました。

2011 年にセンターが移転したことにより、その跡地利用について、

高橋まさおは、県に対して 防災公園への転用を要望してきました。

東京ドームのグラウンドより広い約 14,000m の敷地を、

一般売却をせず、さいたま市に移管のうえ、

地域の皆様の安心・安全につなげるために計画を立て実行しています。



東西交通ルート開設

次世代、地域の皆様の便利・快適を目指して

首都高速道路の第 2 産業道路から線区東部への延伸。

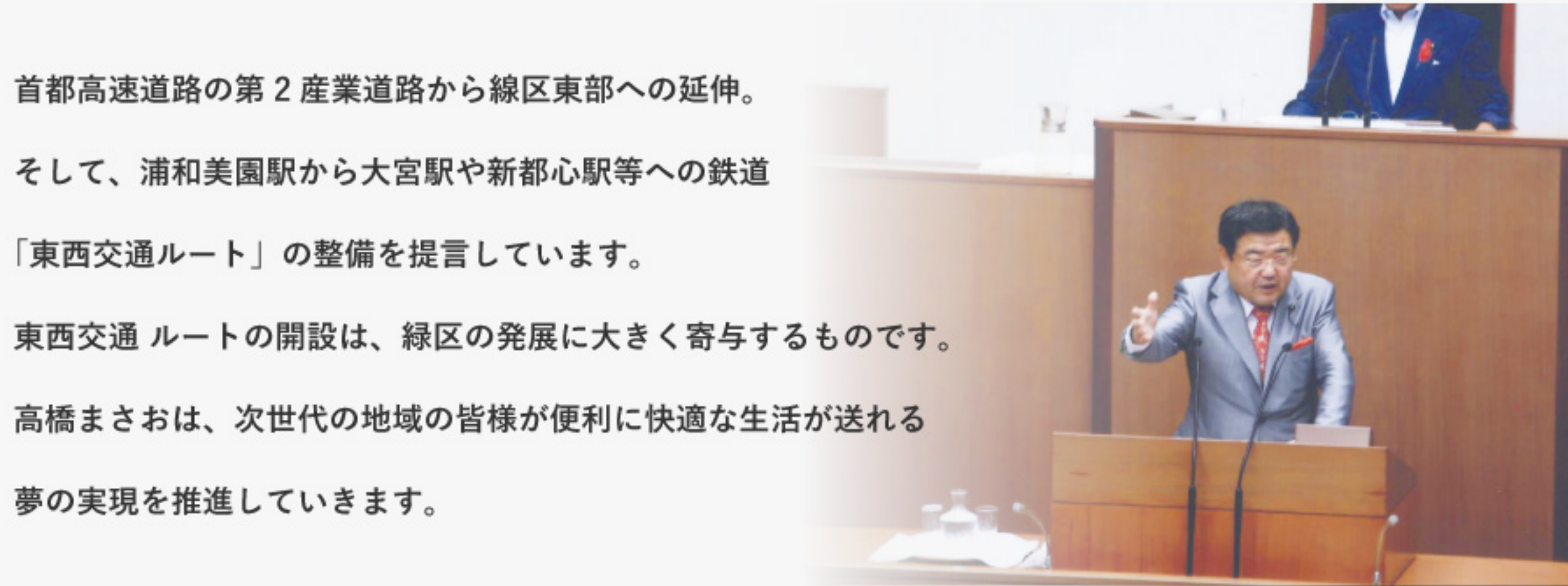
そして、浦和美園駅から大宮駅や新都心駅等への鉄道

「東西交通ルート」の整備を提言しています。

東西交通 ルートの開設は、緑区の発展に大きく寄与するものです。

高橋まさおは、次世代の地域の皆様が便利に快適な生活が送れる

夢の実現を推進していきます。



文化芸術の県づくり

世界に誇れる私たちと国・県

激動する世界において、東アジアの不安定な地域に位置する日本。

近隣の国および世界の国との関わりを考えると、国防力の強化

は当然の事として、文化力を高める必要があります。誇れる私たち

の文化芸術、誇れる国・県の文化芸術、誇れる人々。将来へ向けて、

今から誇れる社会を創っていく事が大切と考えます。

高橋まさおは、地域の皆様と共に知恵と汗を流して働いて参ります。

